

『平塚西ロータリークラブ』とは

ロータリークラブとは自分を磨き・人を育て、個人としてクラブとして慈善行為、ボランティア活動などを行う世界的な団体です

平塚西ロータリークラブは平塚北ロータリークラブをスポンサークラブとして1976年6月23日に創立しました。国際交流としては1978年12月24日韓国西清州RCと姉妹関係を締結し現在に至ります。



「姉妹クラブ韓国西清州RC：2016年6月開催された当クラブ40周年記念式典にも韓国から多数の会員が出席しました。」

ネパールに学校建設

2003年5月30日に支援の調印をし、2004年11月1日に開校し、その後も支援してきました。



A FRIENDSHIP BETWEEN JAPAN AND NEPAL

ヒマラヤ・アカデミー小学校

2008年11月 ネパール5周年式典に参加

地域における奉仕活動



「キッチンひばり野なかま達」

2023.2.6 インターシティー・ミーティングにおいて、「子ども食堂」のシンポジウムを開催、今後とも子ども食堂の活動をクラブとして支援していく予定です。1984年より今日まで「平塚市少年野球連盟北部リーグ」や「くすのき杯」を後援し、また「平塚市少年サッカー」に対しても支援を続けています。明日の未来を背負う子供たちが、スポーツを通して心身ともに健やかに成長することを願い、運営を支援しています



左：平塚市少年野球北部リーグ閉会式、右：当クラブがスポンサーの平塚市長杯争奪少年サッカー閉会式

新人会員だけの親睦会

入会3年未満の会員を中心とした若葉会があります。ロータリーのイロハや分からないことを気軽に聞くことが出来るフランクな親睦会です。また新会員には中堅会員によるメンターが付き、気軽に仕事のことやクラブ活動などの相談ができるシステムです。

入会して良かったこと！

クラブ・メンバーから聞いてみました。色々ありますが、『クラブ会員はもちろん』他地区との新しい仲間との交流やつながりが共通して挙げられることがメリットと思われます。

- ◇ 胸のロータリー・バッジの力を知りました。初対面の他クラブの会員とも、すぐに話が出来ました。
- ◇ ロータリアン同志、仕事もスムーズに運びました。
- ◇ 社会的な信用を得られました。
- ◇ すばらしい出会いがあります。
- ◇ 人生の良き師、良き友とめぐり合いました。
- ◇ まず、クラブが楽しいです。
- ◇ 多くの知り合いが出来ました。
- ◇ 今までにない交流の輪が広がります
- ◇ 自分の世界が広がり、視野が広くなりました。
- ◇ 異業種のトップの集まりです。色々な角度で物事を見る目を養うことが出来ます。経営者同士の悩みや同業者には相談できないことも、利害関係のない本音のアドバイスを受けられます。
- ◇ 困った時に、相談する人がいます。
- ◇ クラブの仲間です。融通がききます。
- ◇ 日本全国に各業界において「憧れの人」「尊敬する人」と思っていた方とのお近づきや出会いがあります。
- ◇ 共通の価値観をもった者同士が、酒を酌み交わし意見を言い合う事は、とても楽しく刺激があります。
- ◇ 経営者の一員としての孤独感を和らげられます。
- ◇ 得意分野を持っている人が沢山いて、いろんな事を吸収出来ます。
- ◇ 奉仕活動により、笑顔が似合うようになります。
- ◇ 人前でのスピーチもそれなりに上手になります。
- ◇ 自分自身の人間形成、人生修業の場です。
- ◇ 海外のロータリアンとも、共に行動が出来ます。
- ◇ ゴルフ同好会もあります。